

季刊 旬のブンカが集うコミュニティマガジン

2017 vol. 65  
SUMMER

# ブンカ

BUNKA



旬の文化が集うコミュニティマガジン  
季刊  
ブンカ  
BUNKA  
vol.65  
2017.6.15

発行 公益財団法人福井県文化振興事業団 福井県立産業基盤整備センター「ハーモニーホールふくい」  
〒918-8152 福井市今市町40-1-1 ☎0776-388288 <http://www.hrc.jp>

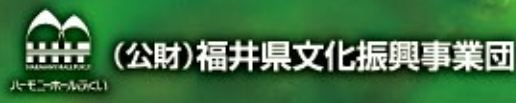


ハーモニーホールふくい

Essay  
山岳エッセイスト 増永迪男氏

Interview  
スペシャル対談  
旭井翔一氏×星谷丈生氏×山下真実氏×笠松泰洋氏

アートな人々  
画家家 黒田美恵氏



# 北陸道 湯尾峠から今庄へと下る道(南越前町)

多くの戦を見てきた  
北陸道の要となる峠

湯尾峠は、湯尾と今庄を結ぶ北陸道の要衝。現在の道は、1578年、北ノ庄城主だった柴田勝家が大改修をしたものです。湯尾側からは、車道から山道に入つて徒歩で約10〜15分。手入れの行き届いた歩きやすい道です。馬の水飲み場や井戸の跡などを見ながら登り、側面に立派な石垣が見えてきたら、間もなく峠に到着。頂上部分がはつきりとした、いかにも峠らしい峠です。峠周辺は開けており、休憩所



峠付近の道の両側は、石垣で固められている

もあるのここで一服。広場には孫嫡子神社の祠、その背後には八十八カ所霊場に続く道があります。祠の反対側を少し登ると湯尾城址です。木曾義仲の燦々城の戦い、瓜生保の上野ヶ原の戦い、一向一揆など数々の戦の拠点となつた山城の跡です。湯尾峠は戦略上も重要な場所だつたことがわかります。峠に戻って先へ進むと、山道を降り切つた後はJRB北陸線沿いの道となり、ほどなく今庄宿に到着します。



松尾芭蕉は「奥の細道」の途中でここを通つた。峠の広場にある「月に名をつつみ兼ねてやいもの神」の句碑。広場は見晴らしがよく、遠くには湯尾のまちが見える



湯尾城址。湯尾城は、北陸道を封鎖・監視するための山城で、尾根沿いに細長く築かれていた



Contents

- 1 今号の表紙
- 2 Essay 北陸道 湯尾峠 賑わっていた峠の茶屋 山岳エッセイスト 増永迪男氏
- 3 Interview スペシャル対談 旭井翔一氏×星谷文生氏×山下真実氏×笠松泰洋氏
- 5 「ハーモニーホールふくい」自主公演情報
- 11 Information / カーテンコール
- 12 2017年7~9月開催「ハーモニーホールふくい」コンサート情報
- 13 Interview アートな人々 陶楽家 黒田美恵氏
- 14 福井の手しごと「紋章上絵」(福井市) 逸品拝見「市川鉱物研究室」(越前市)
- 15 福井県内イベントカレンダー
- 18 イベントピックアップ

## ESSAY

# 北陸道 湯尾峠 賑わっていた峠の茶屋

湯尾峠は、南越前町の湯尾と今庄の間の峠、登りの高さはおおよそ100m

五月の朝、湯尾の町外れに來ると、正面に杉の山が長ながとせまつてきた。現在の国道はこの山を迂回して、日野川に沿つて今庄に向かつているが、昔のみちは山を越えていた。山を迂回すれば歩く距離は約一里(4哩)、山越えすればそれは3分の1になる。

昔の人は一里歩くよりも、100mの山を越える方を選んできたのです。車時代の私たちには、遠くまで歩いた感覚です。

大きな杉の間の峠へのみちは、馬がすれ違えるくらいに広々と続いている。遠い梢から降りてくるオオルリの声を聞きながら登った。峠のすぐ下には井戸の跡があり、ほど

なく自然の石の石垣が現れて湯尾峠に着く。木々の間に今庄の町並みが見えてきた。峠をはさんで東西に伸びる尾根は、平らに広げられているようだった。故杉原丈夫さんの文献によると、峠には「おもや」はじめ茶屋「東茶屋」「さるや」の四軒の茶屋があつて、繁盛していたという。遠い昔から明治29年まで(同年に北陸線開通)、さそや人の往来があつたことだろう。

峠からほんの少し西には孫嫡子神社があつて、その前に由来が書かれていた。大略すると、

「昔々のこと、茶屋の老夫婦が子がないと嘆いていると、山の方から男神、女神がそれぞれやってくる。子が生まれ、その後、神様はどこかへ去つていったが、子は残され

て子孫になつた」。それでその子を「孫嫡子」と言うのです。なるほど。この話が湯尾峠伝承の基本です。

杉原さんの研究によると、それが後年になって、峠に現れた神は、実は「疱瘡(こわい伝染病、天然痘)の守護神だつた」という解釈が加わるようになる。この解釈はいく通りもあつてたいへんなのですが、詳しくは福井県立歴史博物館紀要一号で見てください。

さて、この事柄を背景にして湯尾峠の茶屋では、孫嫡子の「シヤモジ」を売り、峠は全国的に有名になつた。井原西鶴は賑やかな茶屋を書き、芭蕉も「月に名を つつみ兼ねてやいもの神」の句を残している。名を隠しきれずに現れ

る「いもの神」は、疱瘡の神ですね。

ありがたいことに、今では天然痘もなくなつて、と思ひながら、孫嫡子神社をうしろにして、伸びてゆく尾根を眺めると、湯尾峠の山は新緑の季節、光る若葉をそよがせて風が吹き抜けている。

風の尾根には、コンクリの屋形にはいつたお地蔵さんがいらつしゃつて、花が添えられていた。屋形のまえから、尾根を登るみちが伸びている。歩くほどに徐々に屋形が現れる。阿弥陀如来、十一面観音など様々だった。

列車の音が聞こえてくる。木々の間から眺めると、特急の電車が屋根を輝かせて今庄駅を過ぎて行く。やはりこの辺りは交通の要衝なのだ。



湯尾峠伝承のもとにもなっている、孫嫡子神社

山岳エッセイスト  
ますなが みちお  
増永迪男



出身地/1933年 福井市生まれ  
著書/福井の山150  
夜明けの霧の山  
日本海の見える山 など

# 旭井翔一 × 星谷丈生 × 山下真実 × 笠松泰洋

SHOICHI ASAI

TAKEO HOSHIYA

MAMI YAMASHITA

YASUHIRO KASAMATSU

## 「越のルビー音楽祭スペシャル」で「新しい動物の謝肉祭」を創造する、ふくいゆかりの作曲家4人に聞く

美術部とのミーティングで刺激を受けています

笠松 今回の企画のポイントは、中高生の美術部員との協働ということ。ミーティングを経て、新しい「未来の動物の謝肉祭」の作曲に取りかかろうとしています。

旭井 美術部の子どもたちと接していると、独りで作曲していても思いつかないようなアイデアがどんどん出てきて刺激的なんです。

山下 音楽は聴くだけという子どもが多いので、そういう子どもたちと共通の言葉を見つけるのに苦労しましたが、新しい可能性につながったと感じています。

星谷 公共のホールが作曲家に作品を委嘱することは珍しくありませんが、今回のようにホール側の考え方が積極的で、「こういうことをやってほしい」と作曲に対する指示がハッキリとしているケースはあまりないんです。そこが面白かったですね。

笠松 お芝居やダンスの人と一緒に仕事をすると、彼らに意見を言ってもらおうと、いい意味で音楽家側の苦労や都合を考えないので、自分では見えない部分を突かれる気がします。彼らとのやりとりの中で、

よ、ということをやミーティングでは伝えるようにしました。

笠松 曲を聴いた子どもたちが「自分たちが創った美術作品への気持ち」が、音楽で表現されている」と思ってくればね。

旭井 彼らが全然想像していなかったような曲が創れて、しかも気に入ってもらえるというのが理想だと思いますが、彼らから感じるプレッシャーも結構あつて。

星谷 子どもたちの期待を裏切るんじゃないか……と。

笠松 こういう場を作ったことで、子どもたちも刺激されているのを感じています。だから僕は、予測を裏切るような曲であつても面白いと思うんだけどな、「こうきたか」として、でも子どもたちからダメ出しされたら、大人の責任として、書き直すだけの覚悟をもって作曲します。

サン＝サーンス作品と新曲の関係は?

山下 本番では、14曲あるサン＝サーンスの「動物の謝肉祭」が、私たち4人がつくる新曲と交互に演奏されるので、サン＝サーンスの曲と別物ではなく「続き」になるようにと考えています。例えば前のサン＝サーンスの曲のテーマが出てくるようなトリックとか。あえて全然違う曲にするのも面白いかもしれないんですが、それは、サン＝サーンス

自分の音楽の何が聴衆に届いて何が届かないのか、わかってくるんです。だから今回のような機会は作曲家にとって絶対プラスになると思っています。

子どもたちからの期待にどう応えるか

星谷 制約がない仕事というのはないですけど、今回のように子どもたちと一緒に創っていくという制限とそのプロセスは貴重ですね。

笠松 プロの大人も子どもも差はないと思ってます。自分なりの感性を持つているから、ちゃんと話を聞くことも面白い。

山下 話し合ったイメージをもとに、子どもたちは美術作品を創り、私たちは曲を創るわけですが、決して美術作品や映像のBGMを創るわけではないので、子どもたちとは共通意識を持つていたいと思います。ミーティングではいろいろ具体的に聞きました。ある男子生徒から、「この動物はフルートのイメージ。フルー

の曲に出てくる動物と、相棒として新曲に登場する動物との関係性で変わってくるかなと思います。

星谷 サン＝サーンスはいろいろな作曲家を引用しているの、僕もそれを考えています。あと、こんなこと言ったら叱られるかもしれないけれど、サン＝サーンスの動物の謝肉祭って結構ラフなつくりですね。

だから曲の最後に少し足したくなったりして、それをそのまま新曲に続けてみようかな、とか。

旭井 僕も続けて演奏してほしいなと思う曲があるんですけど、サン＝サーンスの曲の方を変えちゃうのは「あり」なんですか?

笠松 それは、今日ここで決めればいいんじゃない?(笑)

4人で一緒に仕事が出来てわくわくしています

笠松 4人でひとつの組曲を創るなんて初めてなので、どうなることかと思っただけで、面白いものになりそうです。

山下 私は、みなさんと作曲や楽器のことをいろいろ話せて、非常に刺激を受けています。

旭井 凄い人たちに囲まれてビックリですが、みんな作曲のスタイルが違うので、僕は何が出来たのかを考えています。

笠松 福井の後輩作曲家たちと、やつと一緒に仕事ができる!という気持ちです。作曲家って1人の作業が多くて孤独なので、4人で話せるのがうれしいんですよ。(5月15日 東京にて)

トの曲にはどんなものがありますか」と言ってもらったので、いろんな音源を提供して、より近いイメージを伝えてもらうこともありました。

旭井 ミーティングの内容は曲作りに結構反映できそうです。子どもたちが想像したものを、僕が全力で感じていくことが大事だと思っています。今、続々と出来上がっ

てきている彼らの美術作品も期待を超えるもので、僕の作品にも影響を与え始めています。こんな仕事は初めてなので、とても面白いです。

星谷 子どもたちの多くはストーリー仕立てで考えてくれているので、音楽は、物語を追うよりも少し抽象的なものを表現するんだ

かさまつやすひろ●東京大学文学部美術学専攻卒業。作曲を三善晃、ピアノを故ゴールドベルク山根美代子の各氏に師事。室内楽、オーケストラ、オペラのほか、演劇、ダンスなどの舞台作品、映画、テレビの映像作品に数多くの音楽を提供する。福井県出身

やましたまみ●東京藝術大学在籍。作曲を故山口博史、林達也、金子仁美、ピアノを多賀谷祐輔の各氏に師事。平成27年度第39回福井県新人演奏会オーケストラ部門(サクソフォン・アンサンブル作品)第2位などを受賞。福井県出身

ほしやたけお●東京藝術大学博士後期過程修了。作曲を近藤謙氏に師事。国内外にて新作の発表活動をしている。Ensemble Contemporary、作曲家グループPathメンバー。'07年マルチラン作曲賞(アメリカ)第1位。現在、福井大学教育学部准教授。福井県在住

あさいしゅういち●東京藝術大学卒業。作曲を野平一郎、土田英介、徳永崇、篠田昌伸の各氏に師事。第23回朝日作曲賞(合唱)、洗足現代音楽作曲コンクールB部門(サクソフォン・アンサンブル作品)第2位などを受賞。福井県出身

9/23(土・祝) 開館20周年記念 越のルビー音楽祭スペシャル

●大ホール/開場 13:15 開演 14:00 ●入場無料(要整理券)

【第1部】弦楽アンサンブル・ステージ、記念式典 【第2部】未来の動物の謝肉祭

(共催: 福井県、福井県教育委員会 協力: 福井工業大学デザイン学科)

\*詳細はP.9へ

小曾根真のガーシュウィン  
その響きを受けとめて

今回のコンサートでソリストを務める小曾根真が、公演を前に「ブンカさろん(以下さろん)」に登場しました。

「さろん」では、ジャズピアノのストの小曾根がクラシック音楽を弾くようになった経緯を紹介。

「例えばショパンは、華美な感じの子どもの頃はあまり好きじゃなかった。でも彼の曲が、侵略されてきた歴史を持つ故国ポーランドを想って書かれたもので、民族音楽の要素も入っている」と聞いた瞬間、あつ、これは苦しみから出てきた音楽だ、ブルースだ、ジャズと通じ

るものがあるーと感じたんです。それなら僕にも弾けるかも!と思いました」

共感出来るところを見つけて、クラシック音楽を自分のものにしていった過程を聞くと、ガーシュウィンを自らにどう引きつけてどのように聞かせてくれるのか興味深いところです。

また、「ハルモニ」は人の心を揺さぶることが出来るんです。僕はモーツァルトもガーシュウィンも、ハルモニを意識して弾いています」と語り、その場でピアノに駆け寄り、そのスタンダードナンバーのコード進行を少しずつ変化させながら、緊張感や安堵感など様々な印象を与えてくれました。まさに観客の心をつかむひと

ときでした。

「音の響きを共有するのがコンサート。僕が「ああ、いい音」と思った気持ち、音に乗ってお客さんに飛んでいくんです」その気持ち、受け止めていきましょう。



ピアノ:小曾根 真



管弦楽:デトロイト交響楽団



指揮:レナード・スラットキン

7/20(木)

協賛: 福井銀行

レナード・スラットキン指揮  
デトロイト交響楽団  
ピアノ:小曾根 真

●大ホール  
●開場/18:15 開演/19:00  
●S席:12,000円 A席:10,000円 B席:8,000円  
バックシート:6,000円 車いす席:10,000円  
小~大学生:半額 **協友2割引**  
発売中

曲 バーンスタイン:「キャンディード」序曲  
バーバー:弦楽のためのアダージョ  
ガーシュウィン:ラプソディ・イン・ブルー  
コーブランド:交響曲 第3番

助成: 平成29年度文化庁  
劇場・音楽堂等活性化事業  
(共催:福井テレビ)



ヴァイオリン: 榎本大進

指揮: フィリップ・ジョルダン

11/29(水)

協賛: セーレン株式会社

フィリップ・ジョルダン指揮  
ウィーン交響楽団  
ヴァイオリン:榎本大進

●大ホール  
●開場/18:15 開演/19:00  
●S席:15,000円 A席:12,000円 B席:10,000円  
バックシート:8,000円 車いす席:12,000円  
小~大学生:半額 **協友2割引**  
●発売日/協 7/11 友 7/12 協友 7/13  
7/15 一 7/16

曲 ベートーヴェン:序曲「コリオラン」  
メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲  
ブラームス:交響曲 第1番

助成: 平成29年度文化庁  
劇場・音楽堂等活性化事業  
(共催: FBC福井放送)



オーケストラの王道の選曲で「ウィーンの音」を

昨年、トーン・キュンストラール管弦楽団の公演では、「ウィーンの音」を堪能しました。今年、あの指揮者カラヤンが、ウィーンを象徴するオーケストラに育てあげたこの呼び声高い、ウィーン交響楽団がやってきました。

プログラムには、伝統のオーケストラにふさわしい曲目が並びました。定番中の定番とも言えるプログラム。トーン・キュンストラール管のときにはブラームスの交響曲第4番でしたが、今回は、人気の比肩する第1番がクレジットされています。本場ウィーンのオーケストラならではのサウンドにたっぷり浸かれそうです。

3大ヴァイオリン協奏曲のひとつといわれる、メンデルスゾーンの名曲でソリストを務めるのは、ベルリン・フィルの第一コンサートマスターでもある榎本大進。ベルリン・パロック・ゾリステン公演以来6年ぶりの登場が、ウィーンのオーケストラとの共演というのが何と

も心憎いではありませんか。さて、伝統を誇るオーケストラの来日ツアーを率いるのは、2014年から首席指揮者を務めるフィリップ・ジョルダン。強力なカリスマ性があるジョルダンの就任で、楽団は新しい時代に入ったと評されています。ジョルダンによって名曲の数々がどう表現されるのか。どうぞ、ご期待ください。

3つの海外オーケストラ公演のセット券が発売されています。お得だけでなく、いち早くチケットが取れるのも魅力。ウィーン交響楽団のチケット発売は7月ですが、セット券なら発売日を待たずに、座をキープ出来ます。ぜひご利用ください。



管弦楽:ウィーン交響楽団

7/12(水)

協賛: 福井新聞社

華麗なるイタリア・オペラの世界  
「オペラへの誘い」II

●小ホール  
●開場/18:15 開演/19:00  
●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円  
小~大学生:半額  
発売中

曲 プッチーニ:  
オペラ「マノン・レスコー」から「間奏曲」(トリオ)  
オペラ「ジャン・スキッキ」から「私のいとお父さん」(市原&トリオ)  
オペラ「トゥーランドット」から「誰も寝てはならぬ」(西村&トリオ)  
オペラの魅力を凝縮!「ラ・ボエーム」レクチャー  
オペラ「ラ・ボエーム」セレクション (市原&西村&トリオ)



ソプラノ:市原 愛



テノール:西村 信



企画・構成・解説:小宮正安

歌とトークと映像でわかる!オペラの魅力

その歴史や作品の背景を少し知るだけで、オペラはこんなに楽しくなる!ヨーロッパ文化史が専門の先生と、日本を代表するオペラ歌手2人が、わかりやすくナビゲートする「ハルモニホールふくい」オリジナル企画の第2弾です。演奏はピアノに弦が加わったトリノ王立歌劇場の精鋭トリオにパワーアップ。「前回よりも面白く」と一同燃えています。

今回は、前半はイタリアオ



演奏:トリノ王立歌劇場トリオ

ペラを代表するプッチーニの作品を中心にレクチャーを挟みながら紹介。後半は「ラ・ボエーム」セレクション。パリに暮らすボヘミアン仲間たちの希望と挫折、そして愛の物語のエッセンスをお贈りします。



©Nobuyuki Aoki ©Akiyo Yamamoto coba  
古澤 巖 東儀秀樹 coba



音楽は楽しい！を  
体現する3人組

毎回発売の大人気トリオが、今年もやってきます。雅楽器×アコーディオン×ヴァイオリンという、TFC55

9/20(水)  
協賛：福井信用金庫

東儀秀樹×古澤 巖×coba  
TFC55 LEVEL IV

- 大ホール
- 開場/18:15 開演/19:00
- 全席指定:6,000円 車いす席:4,800円
- 小~大学生:半額
- 発売日/協 6/13 友 6/14 協友 6/15  
6/17 友 6/18

出 箏、笙:東儀秀樹  
ヴァイオリン:古澤 巖  
アコーディオン:coba ほか

曲 Love Hat Trick、LIBERTANGO ほか



五木ひろし

ふくいへの熱い想いとびきりの「いい音」とびきりの「いい音」で

「ハローモニーホールふくい」の5周年、10周年と、節目の年にはオーケストラとともに豪華版コンサートを行ってきた五木ひろし。今年も10年ぶり、満を持しての登場です。



指揮：藤野浩一



管弦楽：オーケストラ・アンサンブル金沢

もたつぷり。他県のステージで歌うのとはまたひと味違う、「ふるさとを想う気持ち」を歌いあげてくれるでしょう。

共演はオーケストラ・アンサンブル金沢。最高の音響のホールで「とびきりのいい音」の五木ひろし、ご堪能ください。

9/30(土)  
協賛：SHINDO

五木ひろし  
ふるさとに歌う

- 大ホール
- 開場/15:15 開演/16:00
- 全席指定:8,000円 車いす席:6,400円
- 小~大学生:半額
- 発売日/協 6/13 友 6/14 協友 6/15  
6/17 友 6/18

曲 九頭竜川(作曲:五木ひろし、作詞:下地重紀子) ほか



太鼓三能楽団 鼓童

目で耳で皮膚で感じる  
全力疾走の和太鼓

和太鼓のトップ集団「鼓童」の魅力全開の作品です。歌舞伎俳優・坂東玉三郎の演出で、2009年に初演されたこの作品は、国内外で公演を重ね進化を続けてきました。男たちがひたすら太鼓を打ち続ける全力疾走のステージを、全身全霊で受けとめてください。

11/23(木・祝)  
坂東玉三郎 演出  
鼓童「打男 DADAN 2017」

- 大ホール ●開場/15:15 開演/16:00
- 全席指定:5,000円 車いす席:4,000円
- 小~大学生:半額
- 発売日/協 8/22 友 8/23 協友 8/24  
8/26 友 8/27

(主催：北前船)

8/4(金)

協賛：URALA  
ファミリーシアター  
「気づかいルーシー」

- 小ホール
- 開場/18:15 開演/19:00  
※上演時間(予定):約90分(休憩なし)
- 全席指定:3,000円 車いす席:2,400円
- 5歳~大学生:半額
- 発売中

原作:松尾スズキ(千倉書房「気づかいルーシー」)  
脚本・演出:ノゾエ征爾  
音楽:田中 馨 美術:深沢 襟  
照明:吉本有輝子 音響:井上直裕  
衣裳:駒井友美子  
出演:岸井ゆきの、栗原 類、小野寺修二  
山中 崇、ノゾエ征爾、川上友里、山口航太  
演奏:田中 馨(コントラバス、歌 ほか)  
森 ゆに(キーボード、歌)

(企画制作：東京芸術劇場)

大人と子どもに贈る  
こわかわいいおとぎ話

今年度の「ハローモニーホールふくい」は、「見せる」ステージも充実しています。子どもから大人まで楽しめるこの音楽劇は、ぜひ家族連れで楽しんでほしい公演です。

原作は俳優としても数々のヒット作に出演するなどマルチに活躍する松尾スズキの絵本。主人公は、とある村でおじいさんと暮らす女の子「ルーシー」。ある日、おじいさんが馬から落ちて死んでしまいますが、ルーシーを悲しませまいと気づかされた馬が、おじいさんの皮を剥いでそれを被り、おじいさんになりすますことに。そこ

から起こる「気づかい」の物語。音楽はすべてオリジナル。演奏にのせて歌ありダンスありの物語が展開します。

脚本・演出は劇団「はえぎわ」主宰のノゾエ征爾。岸田戯曲賞作家であり、昨年は蜷川幸雄の遺志を継いで「1万人のゴールドシアター」の演出を手がけたことでも注目されました。再演となる今回は、自ら俳優としても出演予定。よりバージョンアップした本作、必見です。

最近モデル業以外にもテレビや舞台での活躍が目立つ栗原類にもご期待ください。テレビでは見られない栗原の魅力に出逢えそうです。



小野寺修二 山中 崇 栗原 類 岸井ゆきの

身体パフォーマンスで  
出現させる劇的空間

古今東西の著名な物語をもとに、音楽、ダンス、照明などが渾然一体となったパフォーマンスで奥深い世界を出現させて、世界的にも高い評価を得ている小池博史。今回は日本人にも馴染みある宮沢賢治の物語を題材にします。

パークッションを多用したドライブ感あふれる生演奏とと

にも、人間になったり動物になったり仮面を着けたりと、自由自在に動き回る3人のパフォーマンスとの相互作用で、まさに一期一会の舞台を創り出します。セリフはほとんどなく、木村弓(千と千尋の神隠し)の主題歌でも有名)のボイスを絡ませながら展開。何もない舞台上に、パフォーマンスだけで立ち現れる世界観を、存分に楽しんでください。



大塚 陽 小谷野哲郎



荒木亜矢子 中川俊郎

11/15(水)  
小池博史 meets 宮沢賢治  
新・ダンス音楽劇  
「注文の多い料理店2017」

- 小ホール
- 開場/18:15 開演/19:00  
※上演時間(予定):約90分(休憩なし)
- 全席指定:3,000円 車いす席:2,400円
- 小~大学生:半額
- 発売日/協 8/22 友 8/23 協友 8/24  
8/26 友 8/27

作・演出:振付:小池博史  
音楽:中川俊郎、藤井健介 照明:富山貴之  
衣裳:川口知美(COSTUME80+)  
小道具:松島 誠、森 聖一郎  
出演:小谷野哲郎、荒木亜矢子、大塚 陽  
演奏:中川俊郎(ピアノ)、中村明一(尺八)  
下町兄弟(パークッション) ほか  
ボイス(録音):木村 弓

助成：(一財)地域創造  
(連携：パルテノン多摩、松本市文化会館、豊中市市民ホール)



(ディノ カルテット)  
ヴァイオリン: 室屋光一郎、伊藤 彰  
ヴィオラ: 生野正樹、チェロ: 向井 航



(スペシャルゲスト) ヴィオラ: 笠川 恵

レジデントカルテットのディノ  
今夏は笠川恵を迎えた豪華版  
毎夏恒例のディノカルテット  
公演。今年も、ゲストに福井  
出身のヴァイオリン奏者・笠川恵  
を迎え、全員が弦楽器奏者  
というクインテット・ステージ  
を繰り広げます。  
ヴァイオリン奏者を2人必要と

するクインテットのライヴ演奏  
は珍しく、ブラームスの五重  
奏曲を聞ける貴重な機会が  
あります。ディノのリリーター室屋が  
書き下ろす新作も弦楽五重  
奏曲。世界最高の現代音楽  
集団「アンサンブルモデルン」で  
活躍中の笠川が加わることで、  
ディノにどんな変化が起  
こるのか、ご注目ください。



ハープ: ナタリア・シャメーヴァ



ハープ: 木村茉莉 ハープ: 井上久美子



ハープ: 山崎祐介 ハープ: 篠原史子

トッププレーヤーが集結  
ハープの魅力凝縮  
県内に世界有数のハープ・  
メーカーがあることから、2年  
に1回開催しているハープの祭  
典です。  
毎回、国内外からトッププ  
レーヤーが集まり、超一流の演  
奏を披露するこのコンサート。  
ハープという楽器の魅力が凝

縮されているので、ファンだけ  
でなく、本格的な演奏はあま  
り聞いたことがないという方に  
もおススメです。  
今回の海外ゲストは、ロシ  
アが生んだ世界的ハープピスト、  
ナタリア・シャメーヴァ。チャ  
イコフスキー、グリツカなど、  
ロシアの作曲家を中心とした  
ソロをたっぷり聞かせてくれま  
す。



ピアノ: 重藤光太郎 オーボエ: 金谷さくら バリトン: 山口見永



フェスティバル・カルテット

中高生がプロと共演  
恒例の若手育成コンサート  
ふくいで音楽を学ぶ中高生  
たちの登竜門です。2月の公  
開オーディションで選ばれた3  
人の高校生が、それぞれソロ  
と弦楽カルテットとの共演を  
披露。福井のプロ奏者たちに  
よるカルテットが、がちりサ  
ポートして聴かせます。

### 8/11(金・祝)

協賛: 福井テレビ

## 越のルビー音楽祭 スペシャル・チェンバー・ コンサート

●小ホール ●開場/13:15 開演/14:00  
●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円  
小~大学生:半額  
発売中

曲 [カルテット・ステージ]  
ヴォルフ:弦楽四重奏曲のためのイタリア風セレナーデ  
ショスタコーヴィチ:弦楽四重奏曲 第8番  
[クインテット・ステージ]  
室屋光一郎:新曲  
ブラームス:弦楽五重奏曲 第1番

### 8/20(日)

協賛: ROYALMA

## サマー・ハープ コンサート2017 ~美しき音の旅~

●小ホール ●開場/14:15 開演/15:00  
●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円  
小~大学生:半額  
発売中

曲 グリツカ:ノクターン  
チャイコフスキー:舟歌  
バスケット:ベッリーニへのオマージュ  
ドビュッシー:美しき夕べ ほか  
共 板倉康明(クラリネット)  
横山和加子(ヴァイオリン)

### 8/9(水)

共催: 福井新聞社

## 越のルビー音楽祭 若い芽コンサート2017

●小ホール ●開場/18:15 開演/19:00  
●全席自由:1,000円 車いす席:800円  
小~大学生:半額  
発売中

### 9/23(土・祝)

## 開館20周年記念 越のルビー音楽祭スペシャル

●大ホール ●開場/13:15 開演/14:00  
●入場無料(要整理券) 7月7日(金) 応募受付開始

【第1部】弦楽アンサンブル・ステージ、記念式典  
出演/福井県立芸術教育推進事業 弦楽クラブ  
福井ジュニア弦楽アンサンブル  
【第2部】未来の動物の謝肉祭  
作曲/笠松泰洋、星谷文生、旭井翔一、山下真実  
脚本/宮下奈都  
出演/ヴァイオリン:松谷由美、荒井亮子  
ヴァイオラ:山口梨恵、チェロ:荒井結子  
コントラバス:遠藤純一郎、ピアノ:川村文雄、竹沢友里  
フルート:窪田恵美、クラリネット:豊永美恵  
パーカッション:山崎智里、鼓:澤田司

(共催: 福井県、福井県教育委員会)  
(協力: 福井工業大学デザイン学科)

主役は、ふくいの  
若いアーティストたち  
20周年記念公演は、「ハ  
ービーホールふくい」が出来て  
から生まれた世代の子どもた  
ちが主役。ふくいのアティス  
トたちと一緒に公演を創るこ  
とで、若い世代が、10年先20  
年先に大きく育っていくこと  
を目指しています。  
第1部は、子どもたちによ  
る弦楽アンサンブルのステ  
ージ。普段は各学校で活動し  
ている「弦楽クラブ」が一堂に会  
してのステージや音楽堂を拠  
点に腕を磨く「福井ジュニア  
弦楽アンサンブル」の演奏にご  
期待ください。  
第2部は、福井の中高生、

大学生たちと、越のルビーア  
ーティストたちとのコラボレ  
ーション・ステージです。テーマ  
は「未来の動物の謝肉祭」。こ  
の公演のために、サン・サー  
ンの組曲「動物の謝肉祭」を  
ベースに、「新しい謝肉祭」を  
創るといふ、画期的なプロジェ  
クトが始動しました。  
公募で集まった県内の中  
学・高校の美術部が、「動物  
の謝肉祭」に登場する13の動  
物を1つずつ担当。まず、サ  
ン・サーンがモチーフにした  
動物の「相棒となる新しい動  
物」を考案しました。3月に  
は作曲家が学校に向き、  
美術部の生徒たちと一緒に、  
「サン・サーンの動物」と「相  
棒となる動物」両方の動物た



星谷文生 山下真実 旭井翔一 笠松泰洋

ちの物語を考えながら、その  
物語をテーマにした新曲と美  
術作品をイメージしていきま  
した。5月に入り、続々と出  
来上がってきた美術作品を見  
て、作曲家はいよいよ実際の  
曲作りに入っています。分担  
して作曲を担当するのは、ふ  
くいゆかりの作曲家4人で  
す。さらに、デザインを専門  
に学ぶ大学生たちが、美術作  
品を素材に映像を制作。福  
井在住の作家・宮下奈都が  
ひとつの物語として表現しま



窪田恵美 松谷由美 荒井亮子 山口梨恵 荒井結子 遠藤純一郎 窪田恵美 豊永美恵 竹沢友里 川村文雄 山崎智里 澤田司

本番では、映像アートの上映、  
物語の朗読とともに、越のル  
ビーアーティスト10人による室  
内オーケストラが、「サン・サー  
ンの謝肉祭」と「新たな謝肉  
祭」を演奏。美術・映像・文学・  
音楽が融合した「未来の動物  
の謝肉祭」を披露します。  
様々な世代が刺激あつて、  
既に予想以上の進化・深化が  
進んでいます。本番までに、  
まだまだ面白い化学反応が起  
こりそうです。



フルート: 中島有子



ピアノ: 小高千晃 トランペット: 中島愛実

子育て中のアーティストが企  
画するシリーズ第5弾。今回の  
プロデューサーはマリンバ・打楽  
器奏者の山崎智里。演奏される  
のは本格的なクラシック音楽。  
小さい子どもに難しいのでは……  
という親の心配をよそに、子ど  
もたちは目の前で繰り広げられ  
る演奏に夢になりますよ。

### 11/5(日)

協賛: 日華化学

## 秋の子ども音楽会 ステージできくコンサート(仮題)

●大ホールステージ ●開場/10:30 開演/11:00(予定) ※60分(休憩なし)プログラム  
●全席自由(ステージ席:2階席):2,000円 0歳~高校生:半額  
●発売日/協 8/22 友 8/23 協友 8/24  
一 8/26 一 8/27

## 9月

- 1 福井フルーツパートナーズ 定期演奏会** (金) ●小ホール ●19:00開演 ●全席自由:1,000円 杉仁愛女子短期大学 大久保 ☎0776-43-8632
- 9 都山流福井県支部 演奏会** (土) ●小ホール ●13:00開演 ●無料 杉山流尺八福井県支部 水井 ☎0776-36-3968
- 10 福井室内管弦楽団 第31回 定期演奏会** (日) ●小ホール ●14:00開演 ●無料 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-22-7379
- 12 第11回 ハーモニー・ブンカサロン ～世界を見る・世界を知る～** (火) ●小ホール ●13:30開演 ●全席自由:2,000円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-38-8282
- 16 2017 カワイ インストラクターズコンサート** (土) ●小ホール ●13:30開演 ●一般券:1,800円 学生券:1,500円 杉山流尺八福井県支部 福井店 ☎0776-23-6327
- 17 OFFEコンサート 2017** (日) ●小ホール ●14:00開演 ●全席自由:500円 杉山流尺八福井県支部 福井店 ☎080-4250-6476
- 18 ピアノ・エレクトーン発表会** (月・祝) ●小ホール ●10:30開演 ●無料(関係者のみ) 杉山流尺八福井県支部 福井店 ☎090-5171-3878
- 20 東儀秀樹×古澤 巖×coba TFC55 LEVEL IV** (水) ●大ホール ●19:00開演 ●全席指定:6,000円 車いす席:4,800円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-38-8282
- 23 開館20周年記念 越のルビー音楽祭スペシャル** (土・祝) ●大ホール ●14:00開演 ●無料(要整理券) 杉山流尺八福井県支部 福井店 ☎0776-38-8282
- 24 観月の夕** (日) ●野外ステージ(雨天の場合:大ホール) ●17:00開始 ●無料 杉山流尺八福井県支部 福井店 ☎0776-38-4383
- 30 五木ひろし ふるさとに歌う** (土) ●大ホール ●18:00開演 ●全席指定:8,000円 車いす席:6,400円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-38-8282

- 5 第27回 グレンツェンピアノコンクール 福井予選** (土) ●大ホール ●11:00開始 ●無料 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0995-22-4158
- 6 平成29年度 福井県合唱コンクール** (日) ●大ホール ●13:00開演 ●全席自由:500円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-24-0493
- 8 第84回 NHK全国学校音楽コンクール 福井県コンクール** (火) ●大ホール ●11:00開演 ●無料(未就学児童不可/演奏時は入場制限あり) 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-28-8850
- 9 <越のルビー音楽祭> 若い芽コンサート 2017** (水) ●小ホール ●19:00開演 ●全席自由:1,000円 車いす席:800円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-38-8282
- 第84回 NHK全国学校音楽コンクール 福井県コンクール** (土) ●大ホール ●13:00開演 ●無料(未就学児童不可/演奏時は入場制限あり) 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-28-8850
- 11 <越のルビー音楽祭> スペシャル・チェンバー・コンサート** (金・祝) ●小ホール ●14:00開演 ●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-38-8282
- 12 中村はるな ピアノリサイタル** (土) ●小ホール ●14:00開演 ●全席自由:1,000円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎090-2830-7324
- 20 サマー・ハーブコンサート 2017 ～美しき音の旅～** (日) ●小ホール ●15:00開演 ●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-38-8282
- 26 平成29年度・第69回 福井県音楽コンクール 予選会** (土) ●大ホール ●10:00開始 ●無料 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-28-3955
- 27 平成29年度・第69回 福井県音楽コンクール 予選会** (日) ●大ホール ●10:00開始 ●無料 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-28-3955

## ハーモニーホールふくい コンサート情報 2017.7.8.9

※ 部は、当ホールの自主公演でP.5～P.10に見どころなどが紹介されています。(8/4, 9/12, 9/23の公演を除き、小学生から大学生まで半額)  
※ 掲載内容は都合により変更される場合がありますので、予めご了承ください。  
※ チケットに関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。

- 19 松谷由美「福井県文化奨励賞」受賞記念 松谷由美 × 小林千恵 デュオ・リサイタル** (水) ●小ホール ●19:00開演 ●一般:2,800円 学生(小学生～大学生):1,800円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-66-6089 FAX:0776-66-1683
- 20 レナード・スラットキン指揮 デトロイト交響楽団 ピアノ:小曾根 真** (木) ●大ホール ●19:00開演 ●S席:12,000円 A席:10,000円 B席:8,000円 パックシート:8,000円 車いす席:10,000円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-38-8282
- 22 第49回 福井県吹奏楽コンクール (中日コンクール県予選)** (土) ●大ホール ●12:30開演 ●全席自由:1,000円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-42-1870
- グラーツィア ピアノ発表会** ●小ホール ●12:00開演 ●無料(関係者のみ) 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-33-0116
- 23 第49回 福井県吹奏楽コンクール (中日コンクール県予選)** (日) ●大ホール ●10:00開演 ●全席自由:1,000円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-42-1870
- 24 第49回 福井県吹奏楽コンクール (中日コンクール県予選)** (月) ●大ホール ●10:00開演 ●全席自由:1,000円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-42-1870
- 29 第49回 福井県吹奏楽コンクール (全日コンクール県予選)** (土) ●大ホール ●12:30開演 ●全席自由:1,000円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-42-1870
- 30 第49回 福井県吹奏楽コンクール (全日コンクール県予選)** (日) ●大ホール ●10:00開演 ●全席自由:1,000円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-42-1870
- 31 第49回 福井県吹奏楽コンクール (全日コンクール県予選)** (月) ●大ホール ●10:00開演 ●全席自由:1,000円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-42-1870
- 4 ファミリーシアター 「気づかいルーシー」** (金) ●小ホール ●19:00開演 ●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-38-8282

## 7月

- 1 清水混声合唱団 創立30周年記念コンサート** (土) ●小ホール ●14:00開演 ●無料(要整理券) 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-98-5136
- 2 福井県三曲会 創立40周年記念演奏会 第40回 邦楽の会** (日) ●大ホール ●13:00開演 ●無料 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-52-0072 ☎0776-26-0681
- ピアノコンサート** ●小ホール ●12:00開演 ●無料(関係者のみ) 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-26-8888
- 7 海上自衛隊東京音楽隊 2017 福井公演** (金) ●大ホール ●18:00開演 ●無料(要整理券) 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-23-1910
- 8 2017 カワイ ミュージックフェスティバル** (土) ●小ホール ●10:30開演 ●無料(関係者のみ) 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-23-6327
- 9 スマイルコンサート** (日) ●小ホール ●10:00開演 ●無料(関係者のみ) 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-52-3060
- 12 華麗なるイタリア・オペラの世界 「オペラへの誘い」II** (水) ●小ホール ●19:00開演 ●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-38-8282
- 15 2017 カワイ ミュージックフェスティバル** (土) ●小ホール ●10:30開演 ●無料(関係者のみ) 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-23-6327
- 16 2017 カワイ ミュージックフェスティバル** (日) ●小ホール ●10:00開演 ●無料(関係者のみ) 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-23-6327
- 17 黒川智代 ピアノリサイタル** (月・祝) ●小ホール ●14:00開演 ●一般:2,000円 学生:1,500円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎090-7080-0244

## 8月

- 4 ファミリーシアター 「気づかいルーシー」** (金) ●小ホール ●19:00開演 ●全席指定:3,000円 車いす席:2,400円 杉山流尺八福井県支部 清水 ☎0776-38-8282

## 「ハーモニー・ブンカサロン」のご案内

芸術文化や食文化にふれていただける平日午後の特別企画「ハーモニー・ブンカサロン」文化にまつわるお話しと演奏をお聴きいただいた後は、ハワイエにてゆったりとコーヒータイムをお楽しみください。

### 4/18 (火) 第10回 ～アメリカン・サウンド!!～ 終了しました

協賛: 自家焙煎と欧風焼き菓子 エルザスコヒー

### 9/12 (火) 第11回 ～世界を見る・世界を知る～

協賛: CROP

パティスリー mirabelle  
お話・演奏: コロン・エリカ  
(ソプラノ/駐日ベネズエラ大使夫人)

ピアノ: 権井俊樹  
クラリネット: 豊永美恵

発売日  
7/11(火) 7/12(水) 7/13(木) 7/15(土) 7/16(日)



コロン・エリカ

### 11/21 (火) 第12回 ～バラ色の街トウールズ～

協賛: BON COFFEE

ギター: ガトー・ケイイチ  
お話: 芹川貞夫  
(元福井県立美術館館長)

フルート: 山本 葵  
ハーブ: 池城葉香

発売日  
9/12(火) 9/13(水) 9/14(木) 9/16(土) 9/17(日)



山本 葵 池城葉香

各公演共通 ハーモニーホールふくい 小ホール 13:00開場 13:30開演 全席自由: 2,000円(スイーツ付は限定100枚※) ※スイーツ付チケット購入は一人様2枚まで ※会員、学生、車いす席 割引なし

## 越のルビーアーティストがお贈りする新企画!!

### Ruby Selection ～ワンコイン・コンサート～

“越のルビーアーティスト”が、ふるさとの皆様にお届けするオリジナルのプログラム。初回は、新しく加わったメンバーを中心に、クラシックの名曲をお贈りします。アーティストのトークとともに、リラックスした雰囲気でお楽しみください。

### vol.1 10月13日(金) 18:15開場 19:00開演(休憩なし約60分公演) 小ホール

全席自由: 500円 小～高校生・車いす席: 100円  
【出演】  
木下園子(フルート)、中田圭依(ソプラノ)  
仲谷理沙(ピアノ)、前川明音(クラリネット)

【曲目】  
ダマーズ: ラブソング  
ヴェルディ: 歌劇「リゴレット」から  
“愛しい舞名”  
ドビュッシー: クラリネットとピアノのための  
第一狂詩曲 ほか



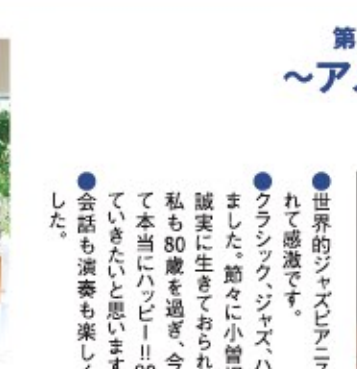
木下園子 中田圭依 仲谷理沙 前川明音

【次回の詳細は、次号でご案内します】



齋藤泰弘さん・裕美さん (鯖江市)

小曾根さんの音楽に対する愛情が伝わったコンサートでした。ジャズミュージシャンとしてだけでなく、軽快な語り口も楽しんで魅力的。7月の公演も楽しみです!



左/山本智代さん(大坂府) 右/上嶋杏子さん(越前市)

遠い存在だった小曾根さんを、こんなに親しみやすい感じで聴けるなんて! 「ブンカサロン」は初めてですが、ティータムの雰囲気もいいですね。

## 第10回 ハーモニー・ブンカサロン ～アメリカン・サウンド!!～ 2017年4月18日(火) 開催

### カーテンコール



ジャズ界のスター、ゲイリー・バートン、クインシー・ジョーンズ、チック・コリアなどの薫陶を受けた自身のアメリカ留学中のエピソードを語った小曾根真。(詳細はP.6をご参照ください)

# 黒田 美恵 図案家 福井市

## 昔の大胆でかわいいデザインを 自分の世界でよみがえらせた

黒田 美恵  
プロフィール

1986年福井市生まれ。金沢学院大学美術文化学部卒。大学では文化財保護、可逆保存を学ぶ。25歳頃から図案の仕事をする。現在、ウィギーカンパニーの名で、「紙モノ雑貨」を中心に製作。手ぬぐい、ポーチ、カーテンなども手がけている。アクセサリー作家とのコラボユニット「つぶ100%」でも活動中。落語好きで「はじめての人のための落語会」を主催したこともある。



カワイイと思うものが古いものばかりだった  
あえて「図案家」を名乗っています。  
「日本の伝統的な文化にかかわりたいという気持ちを含めて呼ばれてたんですよね」  
ウィギーカンパニーの屋号で、包装紙、ポストカードなどの「紙モノ雑貨」を中心に、デザイン・製作・販売を手がけています。大正から昭和初期のデザインが好きで、仕事部屋の本棚には、古本も含めて昔の図案集が並びます。  
「でも古いから好き、という

わけじゃないんです。好きなものが偶々古かったというだけ。昔のデザインって、大胆でかわいくてカッコいい。どうしてこういうのが今はないんだ！って思っていました」  
父親が着物の企画営業の仕事をしていて関係で、子どもの頃から身近に、着物の図案や古い着物の写真が大好きです。一方、旅も好きで、就職したのは旅行会社。しかし、向いてないと感じて退職。どうしようかと思っていた時に思い浮かんだのが、デザインする仕事でした。大学時代を金沢で過ごし、クラフトマーケットに出展する作家やお店とのつながりもありました。  
「はじめはアクセサリーなどを作っていたんですが、ある時、包装紙を作ってみたら、それを見てくれた京都のお店のオーナーから、グラフィックに絞ったらとアドバイスされました」  
そこで、本格的に包装紙を

「ラッピングや包装紙には興味がありました。好きな包装紙は昔のものばかり。自分で描かないと、私が欲しいものはないなと思いました」  
美術を専門に勉強した経験はなく、道具や技法は手探りでしたが、いろんな包装紙を描くうちに、自分の好みや作風がはつきりしてきました。  
「古いものが持っているかわいさが好き。カワイイかカワイクナイかが、私の判断のすべてなんです」  
一筆箋やポストカードなど他の紙モノ、手ぬぐいなども作るようになり、販路も次第に広がりました。  
「昨年は、能や地歌の会からチラシやパンフの仕事を頂きました。伝統文化を若い人にも広げたいと思う方たちとお仕事出来たのがうれしくて」  
今年、初めてゆかたのデザインを手がけました。  
「昔あこがれていた父の仕事に、ちよつとだけ近づいてきたかも、と思ってるんです」



■作品は、自分の個展の他、東京、京都、北陸三県のお店数軒で販売。県内ではワガママワックス(敦賀市)、ゲノム(南越前町)、ゲッコウカフェ(越前市)、三本日和(坂井市)などで販売している。■販売情報  
7/15~30 マールカ古書店(京都) 9/23~10/1 ゲッコウカフェ(越前市)  
7/8.9 PLUS SPOT(小浜市)の「夏の家」イベントにも出展  
毎年新作を作っている手ぬぐい  
読み札を考えるのが最高に楽しかったという「かるた」シリーズ  
包装紙。右下は一筆箋

## 福井の手しごと

### 紋章上絵 福井市

## 紋付の拵えをびたりとキメる 手描きの家紋



「色地の場合、新しく入れた色を地の色と馴染ませないといけないので、染料の割合にも気を使います」と右近さん



細い筆先で何度もなぞって、線を描いていく。紙にうまく描けるようになって、布に描けるようになるには、さらに修業が必要



製造者/右近優美堂  
住所/福井市大宮3-30-2  
TEL/0776-23-1377



住所/越前市中新庄町55-16  
入室無料 ※見学希望の場合は事前に連絡をお願いします。  
問い合わせ先/「市川鉱物研究会」  
TEL.0778-23-4604(北新庄公民館内)



小さな円の中に描く  
繊細な幾何学模様  
反物や着物などに手描きで紋を入れることを紋章上絵といいますが。紋が入る場所は、初めから白く抜いてある場合と、紋の形に色抜きをする場合があります。いずれもそこに墨で線を描き入れ、必要ないところを色で染め、蒸気をあて色を馴染ませて仕上げます。

どんなに複雑な紋も直線と円弧の組み合わせで出来ているので、墨の線を入れる時に使うのは、筆と「ぶんまわし」と呼ばれる筆コンパスのみ。この道56年の右近昭男さんは、迷いなく「ぶんまわし」の軸を置き、繊細な線を描いていきます。直径2〜4cmほどの円の中心に、凝縮された技がキラリと光ります。

## 逸品拝見

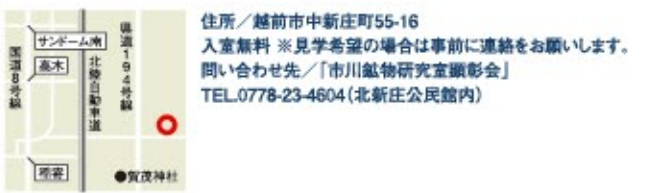
### 市川 鉱物研究室 越前市

## 鉱物学者市川新松の 強い志を伝える研究室

水晶をはじめ貴重な標本が約7700点

鉱物学者市川新松が自宅内に建てた研究室兼書斎を、保存し公開しています。  
1868年生まれの市川新松は、山梨県で教員をしていた時代に水晶に興味を持ちました。39歳で越前市に帰ってからは、73歳で亡くなるまで、生涯を鉱物研究に捧げました。

市川は「水晶の蝕像」が専門で、水晶の結晶が出来る過程を研究していました。水晶の蝕像に関する論文をアメリカの理学雑誌に発表し、万国地質学会にも招待されるなど、世界的にも評価されました。  
2階建ての研究室には鉱物標本が所狭しと置かれ、中でも2階のほぼ半分のスペースを占める水晶標本は圧巻です。





○県・市町立施設から情報提供のあった催し物。および当該団体名義後援の催し物を掲載しています。〔17.7月～9月に開催予定分〕◎催し物に関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。

7/12(水) 福井県立若狭図書館学習センター ミーティングルーム
おひさでだったの会
●10:30～11:00 ●無料
福井県立若狭図書館学習センター ☎0770-52-2705

その他 and Others
6/23(金)～8/23(水) 福井県ふるさと文学館
福井の夏を描いた文学
福井ゆかりの作家といきもの
●平日 9:00～19:00/土日祝 9:00～18:00
●無料
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

8/20(日) 福井県立若狭歴史博物館 講堂
わかばく講座
「東大寺二月堂の修二会と遠敷明神の香水」
●13:30～15:00 ●随講無料
福井県立若狭歴史博物館 ☎0770-56-0525

7/1(土)～8/31(木) 福井県立歴史博物館 エントランスギャラリー
写真展
「まつりのなかの子どもたち」
●9:00～17:00(入館は16:30まで)
●一般:100円、高校生以下:70歳以上の方:無料
(20名以上の団体は2割引) ※常設展観覧可
福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675

9/10(日)～9/17(日) 越前市文化センター 大ホール 他
武生国際音楽祭2017
●全席自由/1,000円～4,000円
※お席なセットチケットもあります
武生国際音楽祭推進会議事務局 ☎0778-23-5057

9/16(土)、9/17(日) 福井県児童科学館 スペースシアター
大人のためのプラネタリウム
「うたとハーブが奏でる星のメモリー～クラシックとミュージカルの名曲に寄せて～」
●17:00開演
●全席自由/大人:500円、中学生:250円
福井県児童科学館 ☎0776-51-8000

7/16(日) 福井新聞社 風の森ホール
大谷深雪 ピアノリサイタル
●14:00開演
●全席自由/大人:3,000円、高校生以下:2,000円
石森 ☎090-3405-7249

7/7(金)～7/9(日) 鯖江市まなべの館 展示ホール2
第2回 Quilt Quintette作品展
●9:00～17:00
●無料
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

絵画・書道 Art&Calligraphy
6/3(土)～7/9(日) 福井市美術館 2階 企画展示室
版画にみる「美しい時代 ベル・エポック展」
～ロートレックたちが描いた華麗なるパリ～
●9:00～17:15(9/31:10:00から開場、入館は16:45まで)
●一般:1,000円、大・高生:700円、小・中生:200円
福井市美術館 ☎0776-33-2990

## Event Pick up イベントピックアップ

### 緑でいること "BEING GREEN" イラストレーション展 金津創作の森 7/15(土)~9/24(日)

時10:00~17:00(最終入場16:30)  
料一般800円、高・大生600円、65歳以上・障がい者400円、障がい者1名につき  
介護者1名・中学生以下無料、一般・高・大生リポート割(半額) ※詳細はHPにて確認  
◎月曜(祝日の場合は翌日、8/14は閉館)  
◎金津創作の森(あわら市宮前57-2-19) ☎0776-73-7800 http://zosaku.jp/

7人のイラストレーターが「緑」を表現  
2011年、NYで開催されたコミックイベントに商業イラストレーター7人でアートブック「names」を出品。これを機に彼らはグループ活動を始めた。今回は「緑でいること BEING GREEN」という謎めいたテーマを、緻密でクールで、どこかゆるいけれどハイテクオリテイーなイラストレーションで表現します。



©names2017

蘭学者・杉田玄白、絵本作家・かこさとし、作家・山崎光夫の著作と関連資料を中心に展示します。オランダの解剖書を「解体新書」として訳し、日本の医学を大きく前進させた杉田玄白。その医学的思想や人柄を「蘭学事始」「形影夜話」などの随筆作品から探ります。合わせて、「からだの本」シリーズなどで身体の仕組みを分かりやすく描き、子どもだけでなく大人へも健康への心がけを説くかこさとしと、医療をテーマに多くの小説やノンフィクションを書いた山崎光夫を、複製原画や執筆資料とともに紹介。  
3人の著作を通じて、福井人が「医」をどのように描いたかに迫る企画展です。

### 医と文学 ~杉田玄白からかこさとし、山崎光夫まで~ 福井県ふるさと文学館 7/15(土)~9/18(月・祝)

時9:00~19:00(土日祝と期間中の月曜閉館日49:00~18:00)  
料無料 ◎7/18(火)、8/24(木)、9/4(月)、9/11(月)  
◎福井県ふるさと文学館(福井市下馬町51-1) ☎福井県立図書館内 0776-33-8866  
http://www.library-archives.pref.fukui.jp/

### 夏の特別展 イリュージョン 先人ゆかりのトリック&マジック展

エッセル&エッシャー  
松旭斎天一  
松旭斎天洋



### 夏の特別展 イリュージョン 先人ゆかりのトリック&マジック展 福井県立子ども歴史文化館 7/22(土)~9/10(日)

時9:00~17:00  
料無料 ◎金期中無休  
◎福井県立子ども歴史文化館(福井市城東1-18-21) ☎0776-21-1500  
http://info.pref.fukui.jp/koreki/

だまされる楽しさを存分に味わおう  
日本マジック界の草分けで明治時代に活躍した松旭斎天一(福井市出身)の関連資料と、エッシャーなどのだまし絵・トリックアートに関する資料を集め、展示しています。  
関連イベントとして、8月11日「ふくいの達人マジックショー」、8月12日「河合先生のマジック教室&マジックショー」、7月23日と8月13日には子ども向けのワークショップも開かれます。



「解体新書」(福井県立図書館蔵)

### 福井ゆかりの「医」の著作から現代の生活と健康を考える

蘭学者・杉田玄白、絵本作家・かこさとし、作家・山崎光夫の著作と関連資料を中心に展示します。

オランダの解剖書を「解体新書」として訳し、日本の医学を大きく前進させた杉田玄白。その医学的思想や人柄を「蘭学事始」「形影夜話」などの随筆作品から探ります。合わせて、「からだの本」シリーズなどで身体の仕組みを分かりやすく描き、子どもだけでなく大人へも健康への心がけを説くかこさとしと、医療をテーマに多くの小説やノンフィクションを書いた山崎光夫を、複製原画や執筆資料とともに紹介。

### 医と文学 ~杉田玄白からかこさとし、山崎光夫まで~ 福井県ふるさと文学館 7/15(土)~9/18(月・祝)

時9:00~19:00(土日祝と期間中の月曜閉館日49:00~18:00)  
料無料 ◎7/18(火)、8/24(木)、9/4(月)、9/11(月)  
◎福井県ふるさと文学館(福井市下馬町51-1) ☎福井県立図書館内 0776-33-8866  
http://www.library-archives.pref.fukui.jp/

### 編集後記

先だって開催されたNHK音楽番組の公開収録。独特の緊張感の中、素晴らしい演奏が繰り広げられ、大勢のお客様が熱心に耳を傾けられました。FMラジオでは6月26日、BSプレミアムでは7月14日に、それぞれ全国放送されます。特に、テレビ放送では、「ハーモニーホールふくい」のオルガンとステージが立体的に捉えられた映像が全国に流れるのです。  
開館20周年記念公演において初演される「未来の動物の謝肉祭」についても、県内16の中学・高校の子どもの活躍が、つい先日のニュース番組で取りあげられたところ。美術作品制作に携わる中高生の想いは、映像化のために大学生に引き継がれたり、音楽作品化のために作曲家たちに託されたりして、子どもたちの想像の範囲を超えた進化を遂げるでしょう。  
成果発表は9月23日。20年前、県民オーケストラと合唱団が柿落とし公演を開催した日です。20年の進化を体験しにおいでになりませんか。

- 9/3(日) 福井県立恐竜博物館 実習室 博物館自然教室 「石をしらべよう」 ●13:00~15:00 ●無料 福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
- 9/10(日) 福井県立恐竜博物館 実習室 博物館セミナー 「地球と生命の物語⑤ 洞窟に埋もれた過去の動物たち ~日本の第四紀哺乳類化石~」 ●13:00~14:30 ●無料 福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
- 9/16(土)~11/5(日) 福井市美術館 2階 企画展示室 「没後30年記念 高田博厚展」 ●9:00~17:15 (9/16は10:00から開場、入館は16:45まで) ●一般1,000円、大・高生500円、小・中生200円 福井市美術館 ☎0776-33-2990
- 9/16(土) 福井県ふるさと文学館 ジュニア文学カフェ 講師:谷崎由依氏 ●15:00~17:00 ●無料 福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866
- 9/18(月・祝) 福井県立恐竜博物館 研修室 博物館セミナー 「地球と生命の物語⑥ 竜脚類 巨大化の秘密」 ●13:00~14:30 ●無料 福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
- 9/24(日) 福井県立恐竜博物館 実習室 博物館自然教室 「恐竜時代から生きていた植物を使って遊んでみよう」 ●13:00~15:00 ●無料 福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
- 9/26(火)~10/1(日) 鯖江市まなべの館 展示ホール2 山田勲・花木眺洋 二人展 ●9:00~17:00 ●無料 鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999
- 8/11(金・祝) 福井県立子ども歴史文化館 2階 交流ひろば 松旭斎天一メモリアル ふくいの達人マジックショー ●11:00~12:00 ◎14:00~15:00 ●無料 福井県立子ども歴史文化館 ☎0776-21-1500
- 8/12(土) 福井県立子ども歴史文化館 2階 交流ひろば 松旭斎天一メモリアル 河合先生のマジック教室&マジックショー ●14:00~15:00 ●無料 福井県立子ども歴史文化館 ☎0776-21-1500
- 8/13(日) 福井県立子ども歴史文化館 2階 交流ひろば 「さかさ絵を描いてみよう」 「グルグルキューブの工作」 ●10:30~12:00 ●無料 福井県立子ども歴史文化館 ☎0776-21-1500
- 8/19(土) 美浜町生涯学習センター なびあすホール おかげさまで開館5周年 ワンコインコンサート なびあすキッズDay アキラボーイによるアニメ漫才とデジタルショー ●時間不定 ●全席自由/一般500円、中学生以下:無料 美浜町生涯学習センターなびあす ☎0770-32-1212
- 8/22(火) 福井市立美山図書館 夏休みおはなしのせかい ●14:00~15:00 ●無料 福井市立美山図書館 ☎0776-20-1530
- 8/23(水) 福井市立図書館 夏休みおはなしのせかい ●15:00~15:45 ●無料 福井市立図書館 ☎0776-20-5000
- 8/25(金) 福井市立美山図書館 夏休みおはなしのせかい ●15:00~16:00 ●無料 福井市立美山図書館 ☎0776-20-1530
- 8/27(日) 福井県立子ども歴史文化館 2階 交流ひろば プロフェッショナル教室 長谷川さんとひらこう! 宇宙へのトビラ ●14:00~15:30 ●無料 福井県立子ども歴史文化館 ☎0776-21-1500

- 7/29(土) 福井県立若狭図書館学習センター 講堂 小学生のための読書感想文教室 ●低学年対象 10:00~11:30 ●高学年対象 14:00~15:30 ●無料 福井県立若狭図書館学習センター ☎0770-52-2705
- 7/29(土) 福井市立図書館 ぬいぐるみといっしょにおはなし会 ●15:00~16:00 ●無料 福井市立図書館 ☎0776-20-5000
- 7/30(日) 福井市立美山図書館 美山図書館えいが会 ●10:00~12:00 ●無料 福井市立美山図書館 ☎0776-20-1530
- 7/31(月) 福井市立美山図書館 ロボット見学/電子オルゴール作り ●14:00~14:30/15:00~16:00 ●無料 福井市立美山図書館 ☎0776-20-1530
- 8/1(火)、8/2(水)、8/8(火)、8/9(水) 福井市立美山図書館 聞いて楽しむ 「やまし村のこどもたち」①~④ ●15:00~16:00 ●無料 福井市立美山図書館 ☎0776-20-1530
- 8/4(金)~9/3(日) 福井県立若狭図書館 特別展示室 「コンペ仲間とおもしろアート展」 ●9:00~17:00 ●一般300円、小中学生150円 みくに龍蔵館 ☎0776-82-5666
- 8/5(土) 福井県立若狭歴史博物館 講堂 夏休み宿題応援企画! 「拓本講座」 ●13:30~15:00 ●無料 福井県立若狭歴史博物館 ☎0770-56-0525
- 8/5(土) 福井県立恐竜博物館 講堂 特別展講演会 「恐竜の卵と鳥の生殖の起源」 ●9:00~17:00 ●無料 (公財)丸岡文化財団 ☎0776-67-5100 福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
- 7/23(日) 福井県立若狭図書館学習センター 講堂 ウェルカム! こども企画特別編 夏休み自由研究対策教室 ●10:30~12:00 ●無料 福井県立若狭図書館学習センター ☎0770-52-2705
- 7/23(日) 福井県立子ども歴史文化館 2階 交流ひろば 1枚の絵が二通りに変化するトリックアートをつくろう ●14:00~15:00 ●無料 福井県立子ども歴史文化館 ☎0776-21-1500
- 7/23(日)、8/27(日)、9/24(日) 福井市立図書館 あそびとえほん ●15:00~15:30 ●無料 福井市立図書館 ☎0776-20-5000
- 7/26(水) 福井市立美山図書館 北陸新幹線について学ぼう! ●午前の部10:30~11:30 ●午後の部13:30~14:30 ●無料 福井市立美山図書館 ☎0776-20-1530
- 7/26(水) 福井県立若狭図書館学習センター 講堂 ウェルカム! こども企画特別編 「夏休みゆったりシアター」 ●10:30~12:00 ●無料 福井県立若狭図書館学習センター ☎0770-52-2705
- 7/27(木) 福井市立美山図書館 郷土・歴史新聞を作ろう ●14:00~14:30 ●無料 福井市立美山図書館 ☎0776-20-1530
- 7/27(木)、8/3(木)、8/10(木) 8/17(木)、8/24(木) 福井市立図書館 夏休み朗読会 ●14:00~15:00 ●無料 福井市立図書館 ☎0776-20-5000
- 7/29(土)~8/27(日) 福井県立若狭図書館学習センター 多目的ホール 第25回 一筆啓上賞 日本一短い手紙「一筆啓上賞」展 若狭図書館学習センター編 ●9:00~17:00 ●無料 (公財)丸岡文化財団 ☎0776-67-5100 福井県立若狭図書館学習センター ☎0770-52-2705

FBCラジオが、FM放送でも聴ける

ワイドFM

94.6 MHz

FBC

デジタル版

いつでも、どこでも

福井新聞

D刊

タブレット、PC、スマートフォン

福井新聞社